

多様な性について 知識を深めよう

誰もがりのままに、自分らしく
過ごせる長与町であるために

多様な性の理解を深めましょう

世間の性的マイノリティへの関心が高まってきたが、それでもまだ生きづらさを感じている当事者はたくさんいます。

誰もがりのままに、自分らしく過ごせる町であるために、多様な性について正しく理解していきましょう。

多様な性のあり方

(セクシュアリティ)

3つの性の要素で変わ
る性のあり方は十人十
色。下の一覧は多様な性
のあり方のほんの一部
です。

レズビアン
Lesbian

こころの性が女性で、好
きになる性も女性の人。

ゲイ
Gay

こころの性が男性で、好
きになる性も男性の人。

バイセクシュアル
Bisexual

好きになる性が異性の場
合も同性の場合もある人。

トランスジェンダー
Transgender
からだの性とこころの
性が一致しない人。
↔シジエンダー

クエスチョニング
Questioning
好きになる性やこころの性が
わからず決められないかある
いは悩んでいる人。

ヘテロセクシュアル
Heterosexual
好きになる性が異性の
場合の人。

3つの性の要素

♂男性 ♀女性

性の多様性への
理解を深めよう

からだの性 (身体的性)

医師から発行された出生証明書とともに
生まれたときに割り当てられる性です。

こころの性 (性自認)

自分自身が自分の性別をどう考
えているかという心の性です。

好きになる性 (性的指向)

人の恋愛感情や性的な関心
が向かう性です。

からだの性が
女性の場合



からだの性が
男性の場合



からだの性が
女性の場合



からだの性が
男性の場合



からだの性が
女性の場合



からだの性と
こころの性が
男性の場合



他にも色々

◎虹色はどんな性のあり方も当てはまります。また、上の要素はあくまで一例です。
性のあり方の全ては明確に区別できるものではありません。

あたりまえに周りにいる LGBTQ+当事者

項目	割合
日本10大苗字	約9.9%※1
LGBTQ+	約9.7%※2
AB型	約10%※3

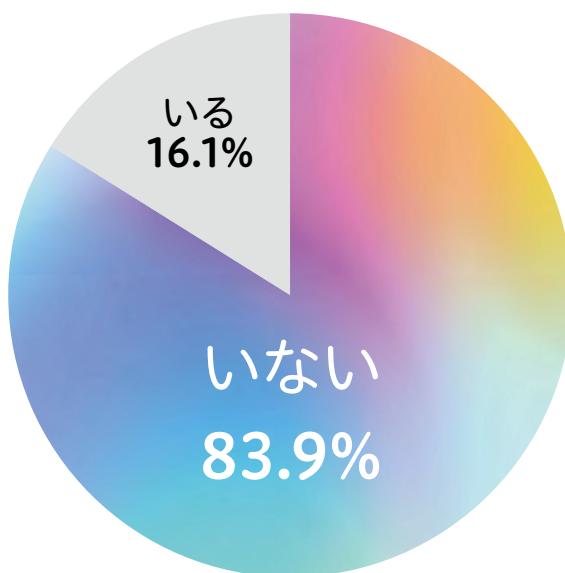
※1:苗字由来net(2025年)データを基に算出

※2:電通グループ「LGBTQ+調査2023」

※3:一般社団法人日本輸血・細胞治療学会ホームページ

でも

LGBTQ+当事者の 知り合い・友人はいますか？



※LGBT意識行動調査2019(株式会社LGBT総合研究所)
のデータを基に作成

なぜ？認知されないLGBTQ+

カミングアウトがなければ周囲の人は気づくことが困難ですが、性別や偏見が起こり得る環境のため、多くの当事者がカミングアウトできずにいます。

LGBTQ+とは

LGBTQ+は、性的マイノリティを表す用語の一つです。

性のあり方は、一人ひとり違うものであり、誰もが自分らしく生きられる社会の実現が重要です。

トランスジェンダーと 性同一性障害の違い

トランスジェンダーは、身体的性と性自認が一致していない人のことを言います。

一方、性同一性障害は、手術や治療によって、身体的性と性自認を一致させることを望む状態にあることをいい、医療機関の診断名として用いられる医学用語です。したがって、トランスジェンダーの方全員が性同一性障害の診断や治療を受けているまたは希望しているわけではありません。

SOGIとは

SOGI(ソジ)は、性的指向と性自認の英語の頭文字をとった言葉です。

LGBTは「人」を示し、SOGIは性的指向、性自認という「属性」を表します。

性的指向(好きになる性) Sexual Orientation
性自認(こころの性) (Gender Identity)

「LGBT」と「SOGI」の違い

「LGBT」は性的マイノリティを表すのに対して、「SOGI」は、私たちそれぞれの性的指向や自分の性を表す言葉であり、全ての人に関わるもので。少数派と多数派を仕切ることなく、性に関する人権問題や課題について、世界全体が「他人事」ではなく、「自分事」として考えるためには、重要な考え方です。



男女の区分や異性愛を前提とすることは望ましくありません。恋人やパートナーなどの表現が良いでしょう。また結婚や子育てを前提として話すことは差別や偏見につながることがあるため配慮しましょう。



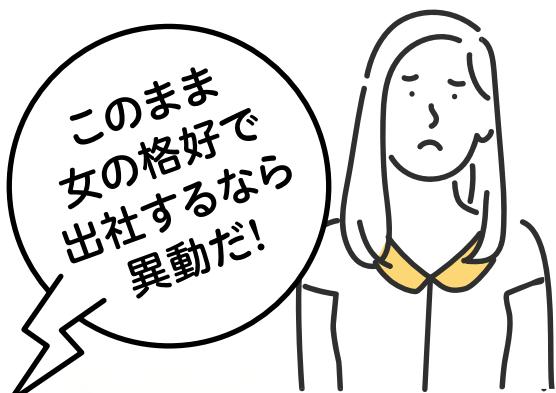
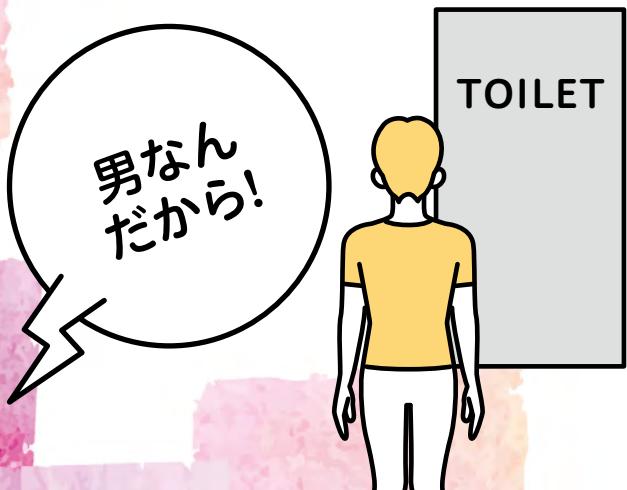
「レズ」「ホモ」「おかま」などは**差別的用語**です(レズビアン、ゲイなどはOK)。性のあり方を理由にした**いじめや無視**などはあってはいけません。見た目やしぐさ、言葉遣いで「男／女っぽい」と言うことも再考してみましょう。

ホントに それっていいの？

日常の何気ない言葉が誰かを傷つけ、自分らしく生きることを阻害しているかもしれません。

望まない性別での生活を強要することは、相手を否定することにつながります。男女別の制服やトイレ、更衣室、学生寮などを利用する場合、または保健体育の授業や健康診断、修学旅行など様々な場面で苦しんでいる人がいます。

性的少数者であることを理由に**異動や解雇、入学拒否や転校を強制**することは不当行為です。戸籍の性別と見た目が異なることで就職が不利になるなどもあってはなりません。



カミングアウトを受けたら

カミングアウト(自分の性的指向や性自認などを誰かに伝えること)は当事者にとって、とても勇気がいることです。カミングアウトを受けたときは、自分を信頼してくれたことを受け止め、「困っていることはない?」「他に誰が知っているの? (知っている人と情報共有している?)」と聞いてみましょう。

アウティングや言動に注意 !!

アウティング(本人の了解を得ずに、本人の性的指向や性自認をその他の人に伝え、広めてしまうこと)は、重大な人権侵害です。

また、次のような言動をしないように意識しましょう。

- ・「ホモ」「オネエ」などの言葉を使ってネタにする。
- ・「ふつうは」と言い、自分の物差しだけで判断する。
- ・男らしさ、女らしさを押し付ける。
- ・「彼女できた?」などと異性愛を前提とした話をする。



人権（LGBTQ+）に関する相談窓口

●よりそいホットライン

セクシュアルマイノリティ専門ライン4番 ☎0120-279-338(24時間 通話無料)

●法務省相談窓口

・みんなの人権110番(受付時間:平日8時30分～17時15分) ☎0570-003-110

・子どもの人権110番(受付時間:平日8時30分～17時15分) ☎0120-007-110

・インターネット人権相談受付窓口

<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>



●長崎県人権教育啓発センター

・LGBT相談デー(受付時間:毎月第3土曜日 9時30分～13時) ☎090-5939-5095

●長与町人権相談(特設相談)

・原則、毎月第3火曜日に開催(相談時間:13時～16時)

【直近の相談日】 12月16日㈫ 長与町役場2階第3会議室

1月20日㈫ 長与町役場2階第3会議室

※相談日は、広報ながよまたは町ホームページに掲載しています。



LGBTQ+についてもっと知りたい方へ

●多様な性への理解と対応ハンドブック

～ちがいが尊重される長崎県をめざして～

発行:長崎県人権・同和対策課 ☎095-826-2585

制作:Take it! 虹(ていく いっと にいじい)

※「Take it! 虹」は長崎県内の性的少数者支援団体です。
交流会や企業・団体への講師派遣などを行っています。
<https://takeitnizi.wordpress.com>

